

【各国議会】日本関係情報

【アメリカ】中国の海洋進出問題に対する制裁措置を求める法案

2016年12月6日、南シナ海及び東シナ海での中国の海洋進出問題を踏まえ、この問題に関する制裁措置を要求する上院法案第3509号「2016年南シナ海及び東シナ海制裁法案」(S.3509)が提出された。この法案はマルコ・ルビオ(Marco Rubio)上院議員(共和党、フロリダ州)とジョン・コーニン(John Cornyn)上院議員(共和党、テキサス州)の2名によって提出されたものである(前者が主要発案者)。

この法案は12か条から成り、第1条は各条の標題、第2条は南シナ海・東シナ海問題に関する事実確認、第3条は用語の定義、第4条は同問題に関する米国の政策の基本原則について述べている。第4条では、尖閣諸島が日米安全保障条約第5条の適用対象に含まれるとの点についても確認している。

第5条はこの問題に関する議会の意思を示す部分であり、政府に対して、(1)航行の自由作戦を継続・拡大させる、(2)領有権問題の各々の主張に対して特定の立場を示さない米国の従来政策を見直す、(3)地域の安全保障を損ねるあらゆる試みには相応のコストを課す行動をもって中国の挑発行為と向き合う、という3点を求めている

第6条から第12条は具体的な制裁案を示している部分で、第6条では東南アジア諸国連合(ASEAN)の構成国が領有権を主張する南シナ海の海域で岩礁埋立てや人工島造成に関与した中国国民に対する在米資産凍結やビザ発給停止などを求めている。また日本が領有権を主張する東シナ海の海域で「平和、安全、安定を脅かす行為」に関与した中国国民に対しても同じ措置を求めている。第7条では、第6条で制裁対象として言及した中国国民の身元を特定する報告書の議会への提出を国務長官に要求し、加えて同報告書の非機密部分のウェブ上での公開も求めている。

第8条は「南シナ海及び東シナ海を中国の一部として描く連邦政府刊行物の出版禁止」を求める部分であり、議会公聴会で用いる資料や連邦政府機関の内部資料を除いて、該当する書類(地図や電子資料にも言及)を出版しないよう米政府印刷局(GPO)に求めている。第9条は、第6条で制裁対象として言及した中国国民に対して、米市民が投資活動に対する承認や資金提供などを行うことを禁止するよう財務省に求めるものであるが、人道支援、災害支援、緊急食糧支援は例外事項としている。

第10条は南シナ海及び東シナ海における中国の領有権主張に対する米国の不承認政策を確認するよう司法長官に求めるものであり、同じく第11条も「主権に関する中国の主張を承認していると示唆するようなあらゆる航空機・船舶の行動」を禁止することを国防長官に求めている。第12条は主権に係る中国の主張を承認した国家への支援を禁止するもので、これと同時に中国の主張を承認する国家を特定する報告書の議会への提出を国務長官に要求し、同報告書の非機密部分のウェブ上での公開も求めている。ただ第12条についても、人道支援、災害支援、緊急食糧支援、平和部隊(Peace Corps)[の派遣]は例外事項とし、かつ台湾を対象外としている。

なお米国の連邦議会では、法案は2年間の議会期を越えると廃案となるため、この法案も第114議会の閉会に伴って廃案となった。ただ外交専門家の間では、中国を牽制する手段として評価する声がある一方、不必要に中国の反発を招くと懸念する見方が示されるなど、この法案に関して賛否両論が交わされている。([]は筆者による補足。)

- <https://www.congress.gov/114/bills/s3509/BILLS-114s3509is.pdf>
- http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_8243575_po_0797.pdf?contentNo=1
- <http://www.newsweekjapan.jp/stories/world/2016/12/post-6506.php>

【アメリカ】真珠湾攻撃 75 周年を記念して関係者を顕彰する議会決議

2016 年 12 月 10 日、真珠湾攻撃 75 周年を顕彰する上院決議第 638 号 (S.Res.638) が成立した。この決議はメイジー・ヒロノ (Mazie Hirono) 上院議員 (民主党、ハワイ州) を主要発案者とする計 33 名の議員によって提出されたもので (民主党 21 名、共和党 11 名、無所属 1 名)、提出とともに賛成多数で成立した。

決議の前文の前半部分では、真珠湾攻撃により生じた米軍・米市民側の犠牲者と負傷者の数に言及するなど、事実確認として第二次世界大戦時の日本側の動きを批判的に振り返っている。また第二次世界大戦における米国側の大義が「米国の神聖な自由を保持すること」と「欧州のナチズムと日本の帝国主義の拡大を永遠に阻止すること」であったとし、このような大義のために参戦した米軍兵士に対して敬意を表している。

決議の前文の後半部分では、戦後日本の復興と対米協調に向けた努力、及び真珠湾攻撃を記憶することの重要性について述べている。まず戦後日本の努力については、日本の降伏が日本の民主的改革を加速させたとした上で、戦後の日米両国が「強力で価値ある同盟」を形成したと評価している。また記憶の重要性については、アリゾナ記念館 (USS Arizona) が真珠湾攻撃に関する慰霊施設であると同時に、「戦争の災い」そのものを後世に伝える教育機能も備えている点を強調している。加えてこの点と関連して、日本軍が真珠湾を攻撃した 12 月 7 日を追悼記念日に指定する法律 (P.L.103-308) を連邦議会が 1994 年 8 月 23 日に成立させたことにも触れ、同法が関連追悼行事・活動と星条旗掲揚を米国民に奨励するよう大統領に要求していることを紹介している。

このような前文を踏まえた上で、決議の本文は、(1) 真珠湾攻撃で命を落とした米軍関係者と米市民に対して敬意を表する、(2) 自由を守るために第二次世界大戦へと参戦した米軍関係者に対して栄誉を授ける、(3) 長きにわたり平和的で相互に利益をもたらしてきた日米関係を顕彰する、(4) 米国の最も信頼の置ける安全保障パートナーの一国である日本の努力に謝意を表する、という 4 点を上院の意思として示している。

- <https://www.congress.gov/114/bills/sres638/BILLS-114sres638ats.pdf>

【中国】衆議院と全人代との議員交流

2017 年 1 月 11 日、衆議院と全国人民代表大会 (以下「全人代」) の間の第 9 回日中議会交流委員会が北京で開催された。これについて、全人代ホームページでは次のように報告している。

「全人代と日本国会衆議院の協力委員会第 9 回会議 (訳注：中国側の呼称) が、1 月 11 日北京で開催された。王晨・全人代常務委員会副委員長兼秘書長と衆議院代表団団長の佐藤勉・衆議院議員運営委員長が共同で会議を主宰し、またそれぞれ基調報告を行った。

王晨は、「中日関係が安定的な発展を持続することは、両国人民の根本的な利益に合致する。両国は、中日国交正常化 45 周年を契機として、“歴史を鑑として未来に目を向ける” 精神に基づき、中日間の 4 つの政治文書と 4 つの原則的共通認識を厳守し、敏感な問題を適切に処理し、国民感情の改善に努力し、互惠協力を拡大し、両国関係を健全な発展の道筋に早く戻さなければならない。中日議会交流メカニズムが中日関係の 1 つの安定化装置

となり、両国国民の相互理解の増進と信頼関係の構築に貢献できることを望む。」と強調した。

日本側は、「両国の国交正常化 45 周年そして間もなく平和友好条約締結 40 周年という機会をとらえ、貿易、環境保護・省エネルギー、高齢化・青少年問題等の分野で中国との交流・協力を一層強化し、両国の国民感情の改善に努め、両国関係におけるプラスのエネルギーを拡大し、相互に利益のあるウィンウィンの日中互惠関係を構築することに尽力したい。」と述べた。

佐藤勉氏を団長とする日本国会衆議院代表団は、全人代常務委員会の招きにより中国を訪問した。」

また、全人代ホームページでは、同日の衆議院代表団と張徳江・全人代常務委員会委員長との会見についても、新華社配信記事を引用する形で次のように報告している。

「新華社北京 1 月 11 日電 張徳江・全人代常務委員会委員長は 11 日、人民大会堂で中国全人代と日本国会衆議院の協力委員会第 9 回会議に出席した日本側代表団と会見した。

張徳江は、「中国と日本は隣国であり、中国は日本との間で健全で安定した互惠・ウィンウィン関係を発展させることを重視しており、これは両国及び両国人民の共通利益に合致する。今年は中日国交正常化 45 周年であり、双方は、歴史を鑑として未来に目を向け、『中日共同声明』等 4 つの基本文書の原則的精神を堅持し、中日関係を正しい方向に前進させていかなければならない。中国全人代は、日本の国会との友好関係を発展させ、両国関係の政治的基礎を共に守り、各レベルの交流の制度化を積極的に進め、文化交流・民間友好交流を強力に推進し、中日関係改善のために積極的に貢献したいと願っている。」と述べた。

日本側の佐藤勉団長は、「両国の立法機関が交流を強化し、理解を増進し、両国関係の発展を促進することを期待している。」と述べた。

王晨が会見に参加した。」

- ・ http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/2017-01/11/content_2006046.htm
- ・ http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/syxw/2017-01/12/content_2006086.htm